

01

Mechatronics

メカトロニクス



機械も電子もお任せ!工場を動かすスペシャリスト

メカトロニクスは、メカニクス(機械工学)、エレクトロニクス(電子工学)、インフォマティクス(情報工学)の3つの分野から成り立つ新しい技術です。実際の生産工場では、製品の高度な品質管理や様々な種類のものを少しずつ生産することも要求されます。これを、メカトロニクスの技術を活用した自動化(オートメーション)や生産管理によって実現しています。メカトロニクス技能者は、幅広い知識と技術を駆使して、複雑化する生産設備(工場の製造ライン)を確実に稼働させています。

2019年大会 参加選手の状況

高等学校(工業系): 14チーム
 高等学校(専攻科): 1チーム
 都道府県職業能力開発施設: 5チーム
 職業能力開発大学校: 5チーム
 職業能力開発短期大学校: 3チーム

※2020年大会はコロナ禍により中止

POINT

ペアで協力して課題に挑戦。 チームワークが勝利の鍵!

メカトロニクス競技は、実際の生産現場を想定して、知識と技術とチームワークを競います。当日発表される課題に対して2人1組のチームで解決の方法を考え、生産設備を改造するとともに、製品を確実に生産・検査・搬送するプログラムを作り出し、想定通りに動かしていく技が求められます。メカトロニクス競技は、何よりチームの息のあった作業が大事!それぞれ力を発揮して協力しながら課題に挑んでいく姿は必見です。

森口 肇 主査
職業能力開発総合大学校

